

# 2021年3月期（第19期） 第2四半期決算説明会

2020年11月4日

株式会社ジーダット



# 1. 2021年3月期 第2四半期決算概要

## 2. 下期拡販戦略と今後の取り組み

## 3. 2021年3月期 通期予想

# 2021年3月期第2四半期決算のポイント

売上高 前年同期比：2.9%減

営業利益

前年同期比：2.0%減

経常利益

前年同期比：0.7%減

四半期純利益 前年同期比：1.0%減

貿易摩擦等の影響でデバイス設計委託の需要が低下

固定費減少＋圧縮により利益を確保

海外市場向け売上高は横ばい

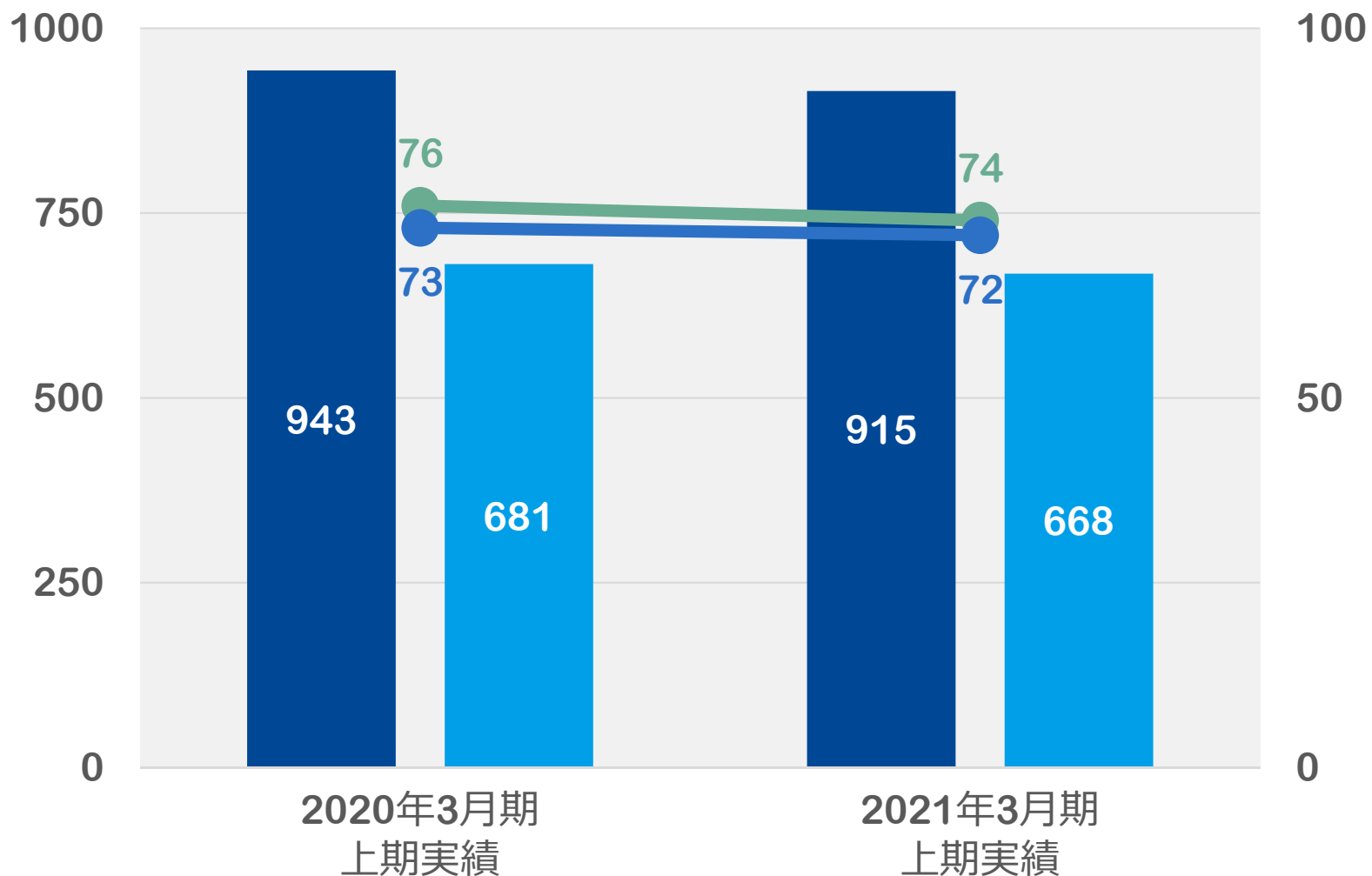
# 上半期実績 – 前年同期比・計画比 –

(単位：百万円)	2020年3月期 上半期実績	2021年3月期上半期			
		期初計画	実績	前年 同期比	計画比
売上高	943	1,010	915	△2.9%	△10.3%
売上総利益 (率)	553 (58.6%)	580 (57.4%)	567 (62.0%)	2.6%	△2.3%
販売費及び 一般管理費	476	512	492	3.3%	△4.1%
営業利益	76	67	74	△2.0%	9.9%
経常利益	73	67	72	△0.7%	7.1%
四半期純利益	49	44	48	△1.0%	8.5%

# 上半期売上高・利益 – 前年同期比 –

(単位：百万円)

■売上高 ■固定費 ●営業利益 ●経常利益



固定費の減少に加えて、固定費を圧縮した結果、利益を確保

# 貸借対照表 – 前期末比 –

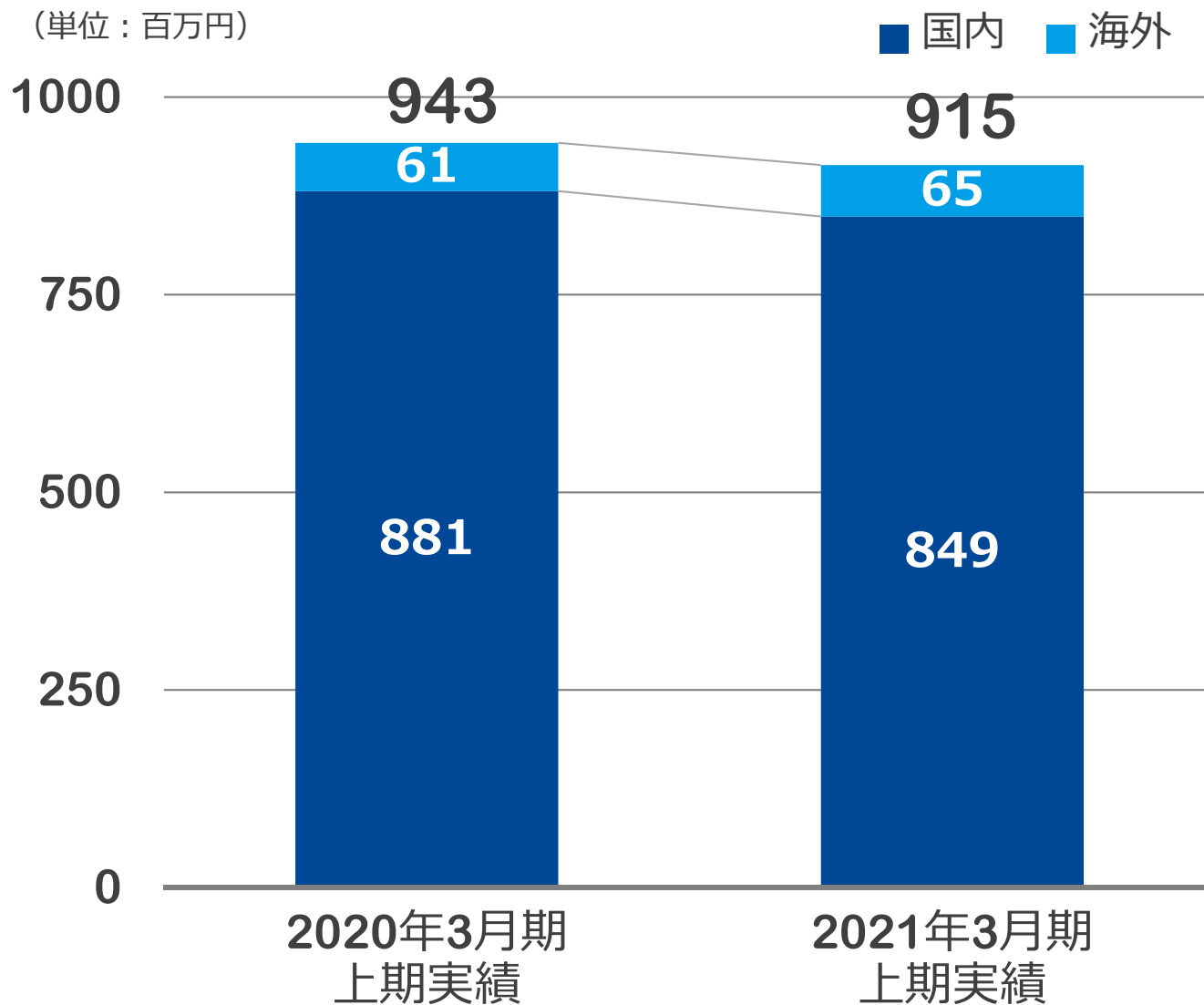
(単位：百万円)	2020年 3月末	2020年 9月末	差異		2020年 3月末	2020年 9月末	差異
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
<b>I 流動資産</b>	3,199	3,263	63	<b>I 流動負債</b>	527	569	42
1 現金及び預金	2,720	2,828	108	1 買掛金	40	29	△10
2 受取手形及び売掛金	221	131	△90	2 未払法人税等	34	31	△3
3 電子記録債権	177	167	△10	3 賞与引当金	85	82	△2
5 仕掛品	13	13	0	4 前受金	293	342	48
6 原材料	0	0	△0	5 その他	73	83	9
7 その他	65	121	55	<b>II 固定負債</b>	6	6	–
				資産除去債務	6	6	–
				<b>負債合計</b>	533	575	42
<b>II 固定資産</b>	197	187	△9	<b>(純資産の部)</b>			
1 有形固定資産	41	38	△2	<b>I 株主資本</b>	2,862	2,874	11
2 無形固定資産	4	8	4	1 資本金	760	760	0
3 投資その他の資産	151	139	△11	2 資本剰余金	891	891	0
(1)投資有価証券	58	65	6	3 利益剰余金	1,240	1,250	10
(2)繰延税金資産	37	35	△2	4 自己株式	-28	-28	△0
(3)その他	55	39	△16	<b>II 新株予約権</b>	0	0	△0
				<b>純資産合計</b>	2,862	2,874	11
<b>資産合計</b>	3,396	3,450	54	<b>負債純資産合計</b>	3,396	3,450	54

# キャッシュフロー計算書 – 前年同期比 –

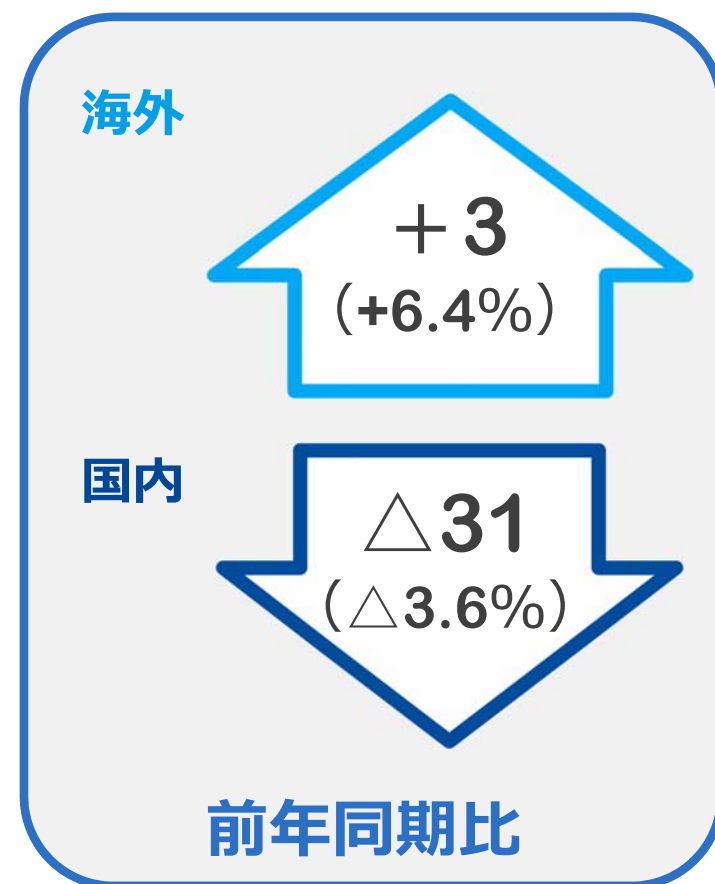
(単位：百万円)

	2019年4月1日 ～ 2019年9月30日	2020年4月1日 ～ 2020年9月30日	差異
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	217	157	△ 59
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11	△ 11	△ 0
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 38	△ 36	1
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 0	0
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	167	109	△ 58
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,656	1,793	137
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,823	1,902	78

# 地域別売上高（国内/海外） - 前年同期比 -



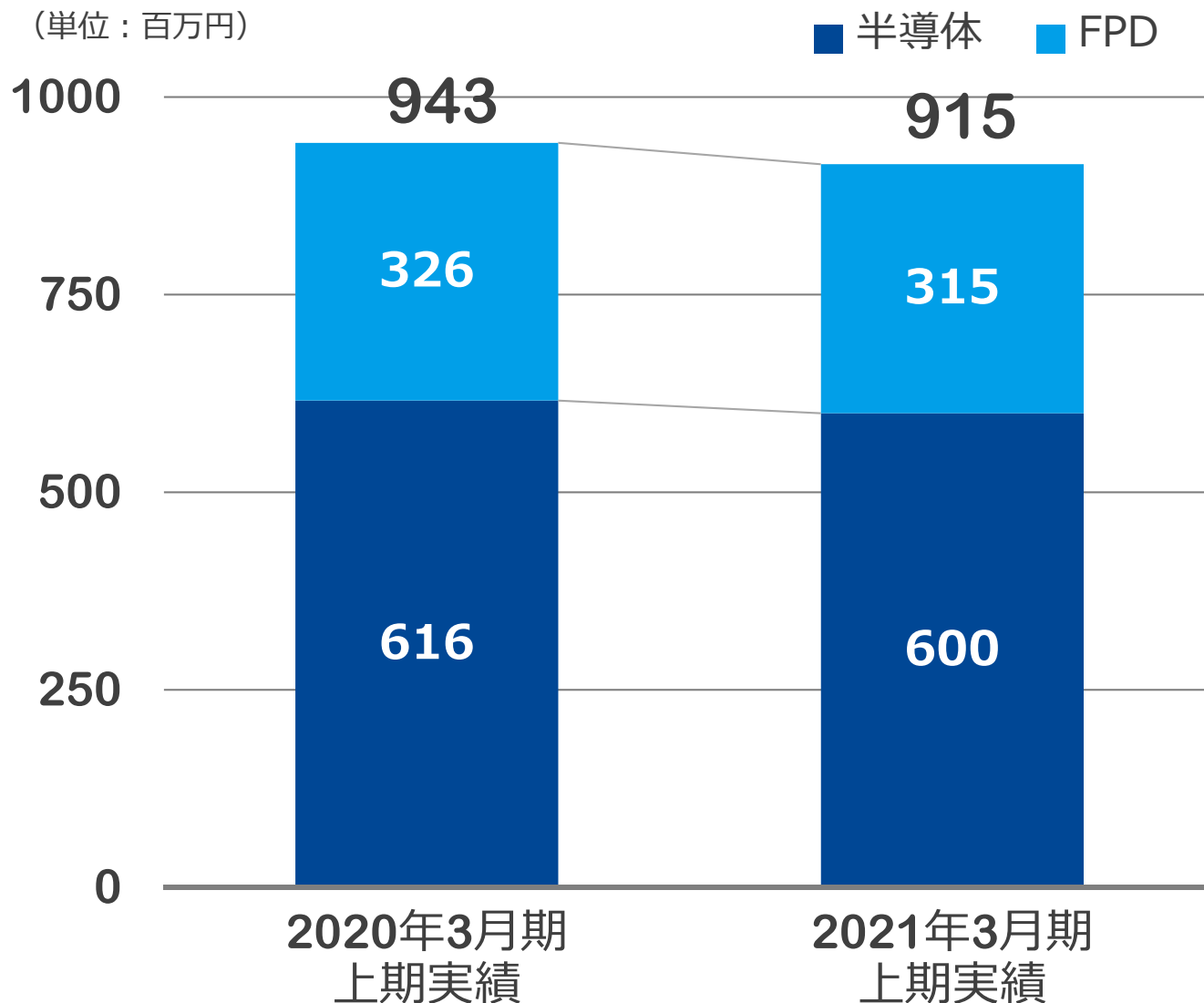
海外の商談がコロナ禍の影響により若干遅延



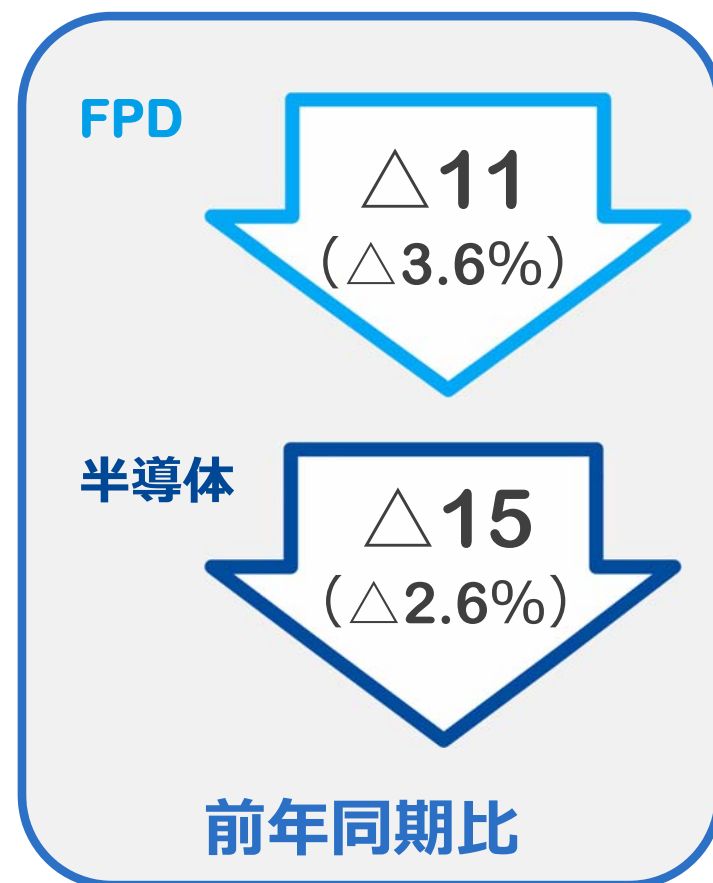


# 市場別売上高（半導体/FPD） – 前年同期比 –

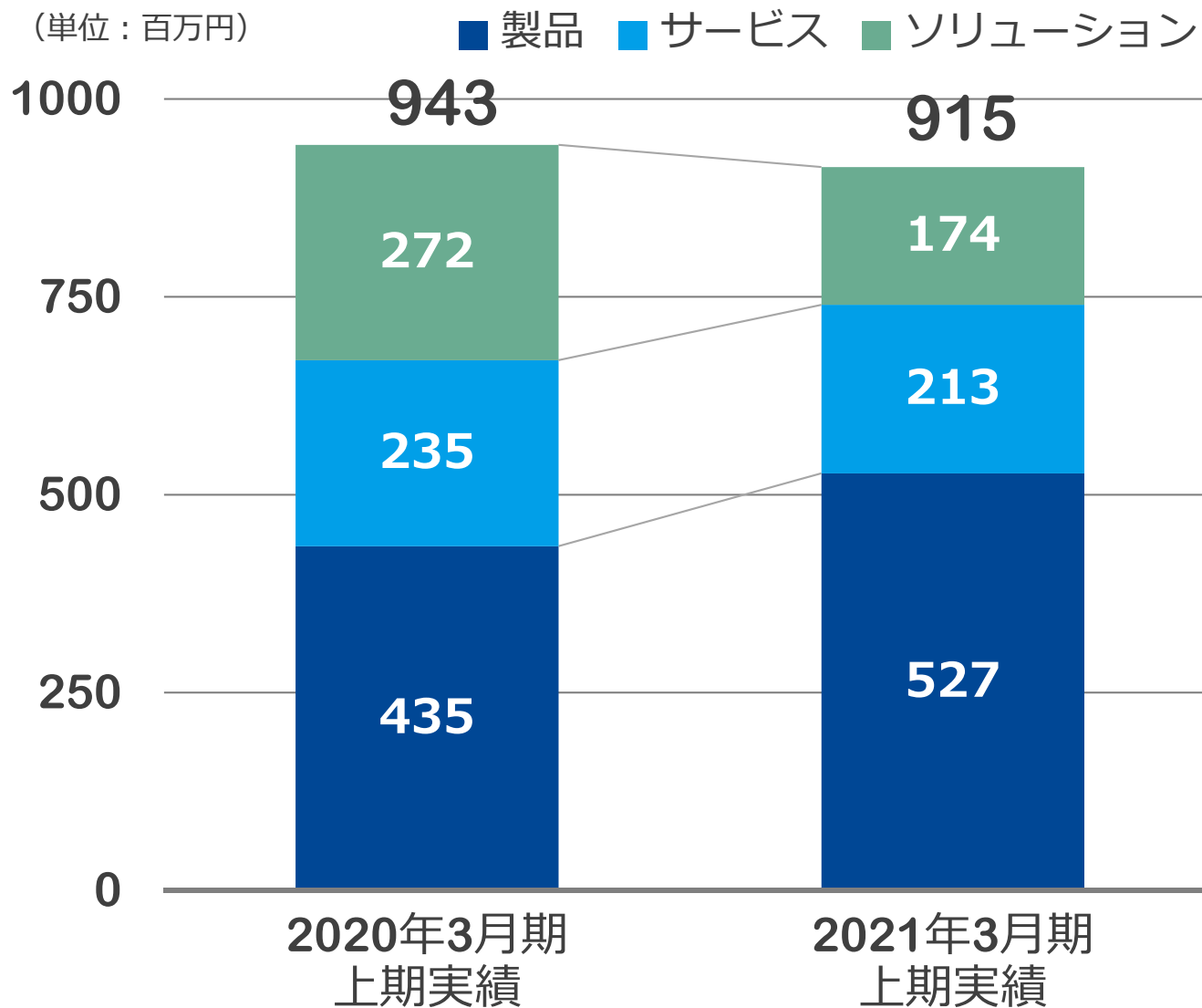
(単位：百万円)



半導体の設計受託に加え  
FPDの設計受託も減少



# 事業別売上高（製品/サービス/ソリューション）－前年同期比－



貿易摩擦とコロナ禍等の影響で、デバイス設計受託が大きく減少

ソリューション  
△98  
(△36.0%)

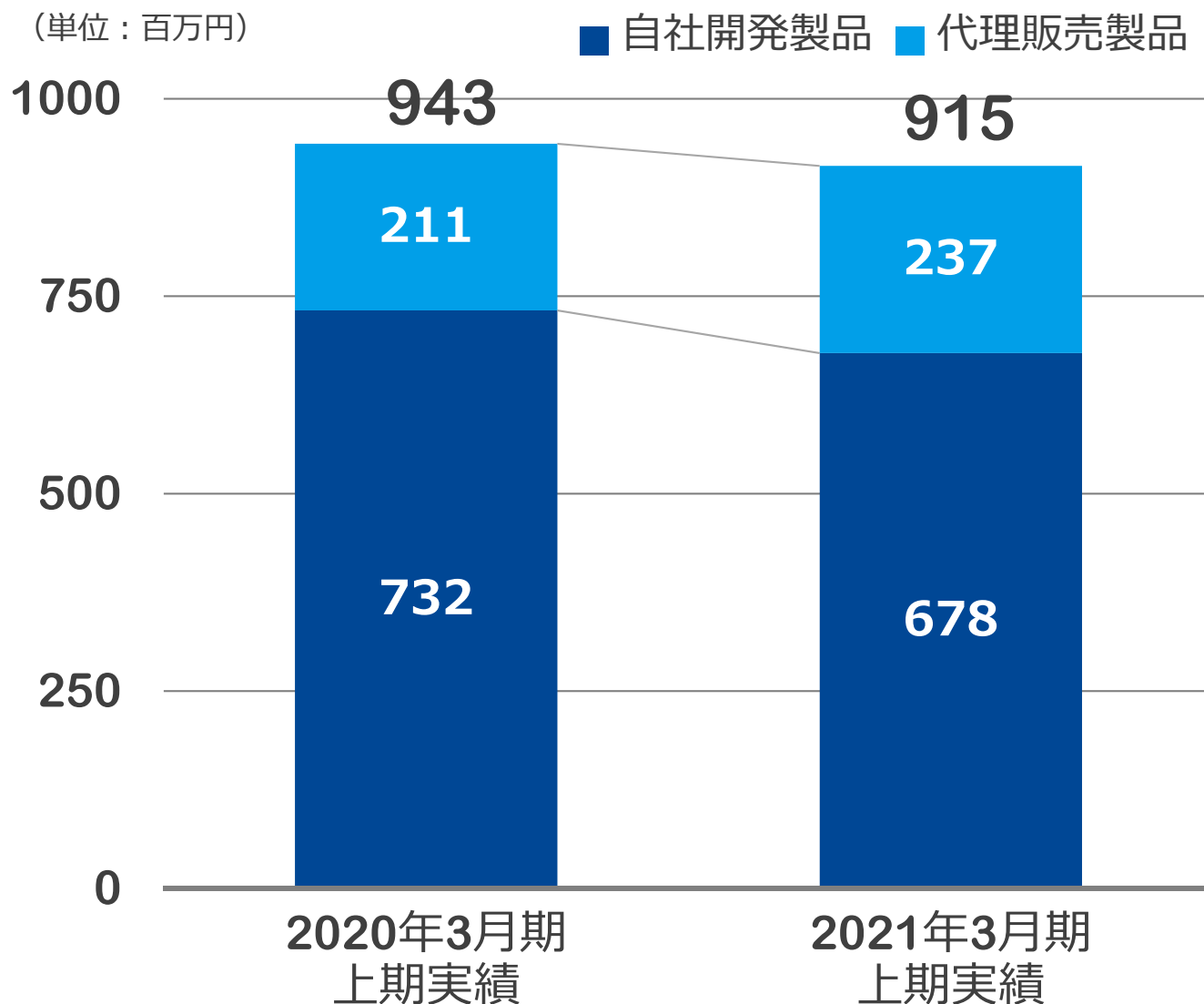
サービス  
△21  
(△9.2%)

製品  
+92  
(+21.2%)

前年同期比

# 製品区分別売上高（自社開発/代理販売）

－前年同期比－



Dorado社を始めとした  
代理販売製品が伸長

代理販売  
製品

+25  
(+12.3%)

自社開発  
製品

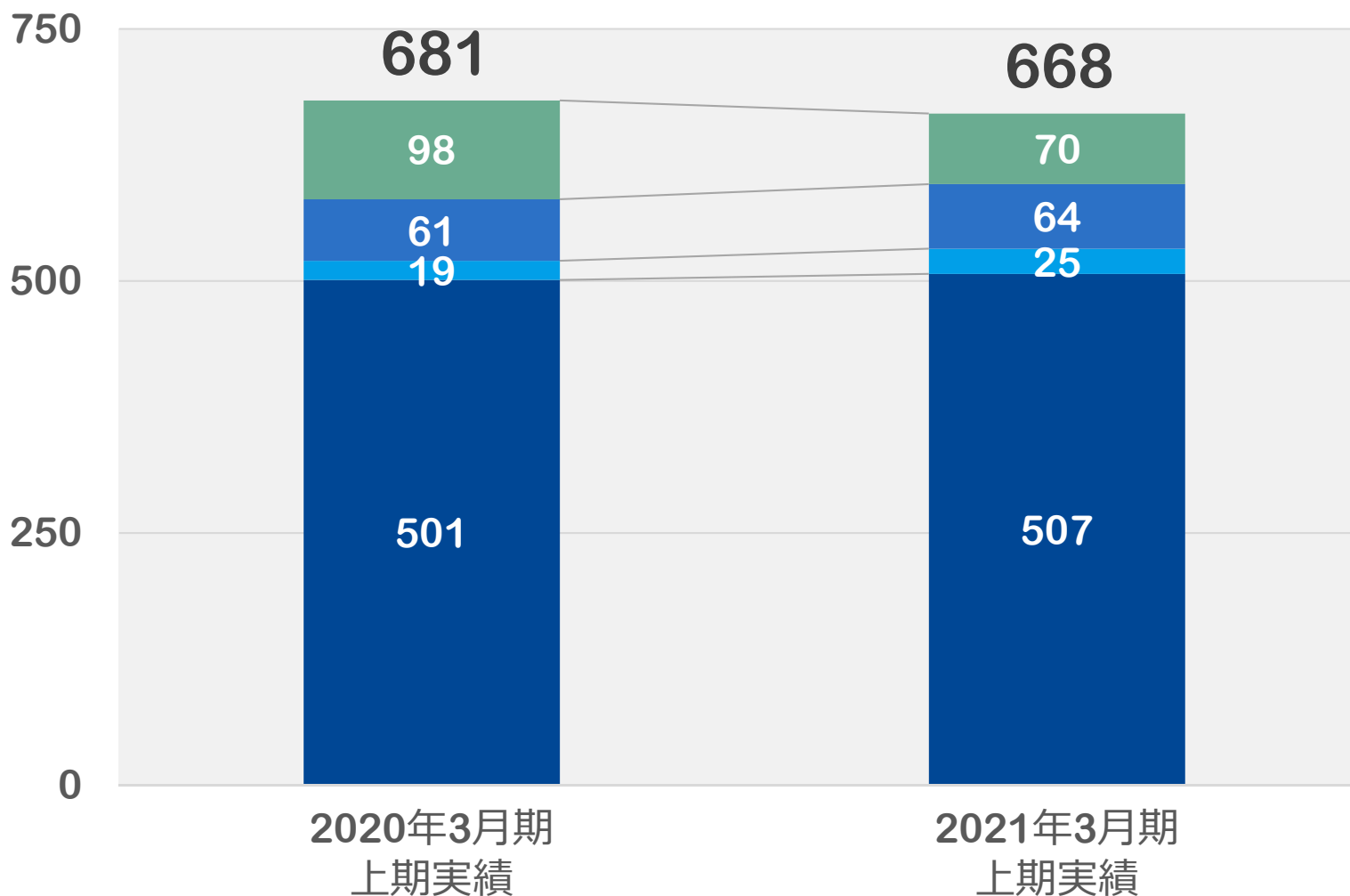
△53  
(△7.3%)

前年同期比

# 固定費内訳 – 前年同期比 –

(単位：百万円)

■ 人件費 ■ 外注費 ■ 建物関係/減価償却費 ■ その他経費



コロナ禍の影響により、旅費交通費、海外出張費、販売促進費等が減少

# 上半期概況

## 半導体

- ◆全体としては概ね好調
  - ◆5G, PC, データセンター関連は特に好調
  - ◆貿易摩擦 + コロナ禍の影響で国内の設計委託需要が減少
  - ◆この影響は今後徐々に拡散の可能性あり

## FPD

- ◆全体としてはコロナ禍の落ち込みから回復基調
  - ◆スマホ向けは有機ELシフトが加速
  - ◆国内パネルメーカー撤退等の影響で設計委託需要が減少へ

# トピックス

- ◆ 「SX-Meister」 V9.0をリリース
  - ◆ 解析ツール／変換ツールの高速化／操作性向上
- ◆ Webセミナーの開催
  - ◆ 主力製品を始めとした各製品の最新情報を配信
- ◆ リモート中心の営業・販促活動を展開
  - ◆ Webコミュニケーションツールをフル活用

1. 2021年3月期 第2四半期決算概要

2. 下期拡販戦略と今後の取り組み

3. 2021年3月期 通期予想

# 下期拡販戦略と今後の取り組み（1）

## ◆ 製品開発・販売

### ◆ 主力製品「SX-Meister」の更なる機能強化

- アナログLSI設計自動化機能の拡張を継続
- 特定デバイス向け設計効率化機能の強化
- 国内外の大学及び企業とのオープン・イノベーションを促進

→ 文部科学省の研究成果最適展開支援プログラム：JST/A-STEPが  
当社の「AIを用いたアナログ合成研究開発プロジェクト」を採択(10月)

### ◆ 海外市場向け販促活動を促進

- 海外市場を対象としたWebセミナー開催を計画
- 新たな代理店／協力会社の開拓活動



## 下期拡販戦略と今後の取り組み（2）

### ◆ ソリューション・ビジネス

#### ◆ EDAソフトウェア受託サービスの伸長

- デバイス製造装置メーカーとの連携強化
- 設計自動化環境のエンハンスとAI取り込み

#### ◆ デバイス設計受託サービスの巻き返し

- 「ターンキー」ビジネスの継続
- 国内＋海外の新規顧客開拓活動を促進

1. 2021年3月期 第2四半期決算概要

2. 下期拡販戦略と今後の取り組み

3. 2021年3月期 通期予想

## 2021年3月期 通期のポイント

**主力製品の更なる機能強化と拡販活動**

**リモート主体の営業／拡販活動を継続（国内＋海外）**

**デバイス設計受託における新規顧客開拓で巻き返し**

**引き続き固定費圧縮活動を実施**

## 通期予想 – 前年同期比 –

	2020年3月期 実績	2021年3月期予想	
		期初計画	前年同期比
売上高	1,893	2,050	+ 8.2%
営業利益	130	170	+ 30.7%
経常利益	135	170	+ 25.5%
当期純利益	93	112	+ 20.6%

**ご高覧いただきまして  
ありがとうございました**